



SCヒンジ (中心吊)

No.1600K (笠木タイプ)

この説明書は必ず施主の方へお渡し下さい。

取付説明書

特長

- ・扉がせり上がらないグレビティヒンジです。ソフトな動きをするスプリングと、特殊樹脂カムで作動がスムーズです。
- ・外開、内開、左右勝手が八角軸の操作で簡単に設定できます。常時22°内開き設定も簡単です。
- ・取付けをより早く、確実にできる工夫がされています。上部軸のワンタッチ取付け。ケガキ線に合わせる合マークや取付け高さ位置マークなど。

使用扉条件

- ・厚み：30～45mm
- ・重量：20kg迄
- ・高さ：スクリーン高さ(笠木下面)よりマイナス7～17mm(裏面図2)

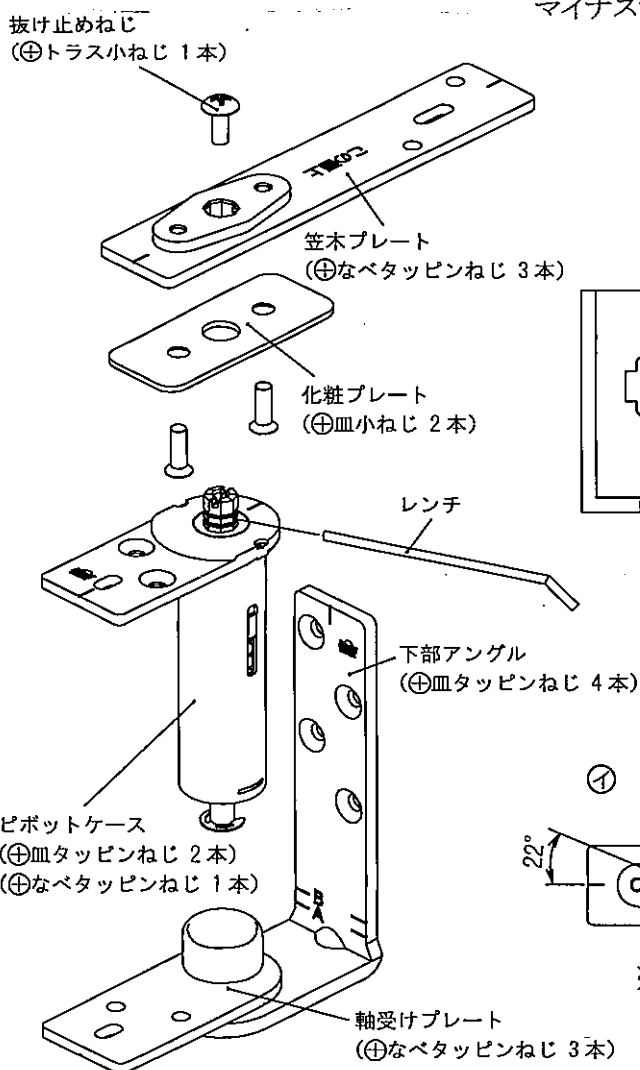
材質

- ・SUS304、ポリアセタール樹脂、特殊樹脂等。

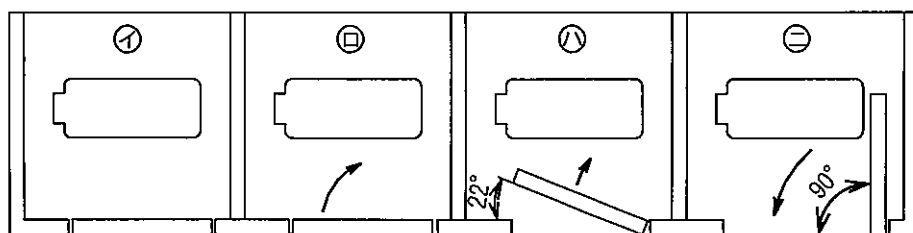
取付方法

《確認》

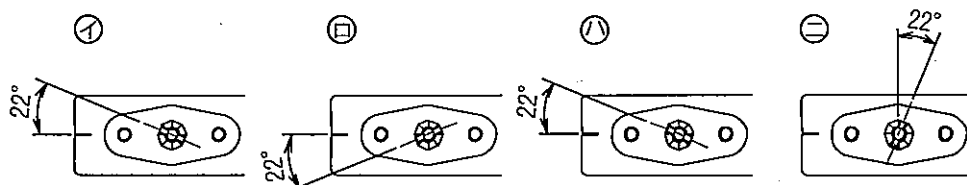
- ・縦枠、スクリーンが垂直に設置されている事が重要です。
- ・扉の高さは、笠木面(スクリーン高さ)より7～17mmマイナス寸法です。



[図1] トイレブースの使用例(外開・内開の初期設定)

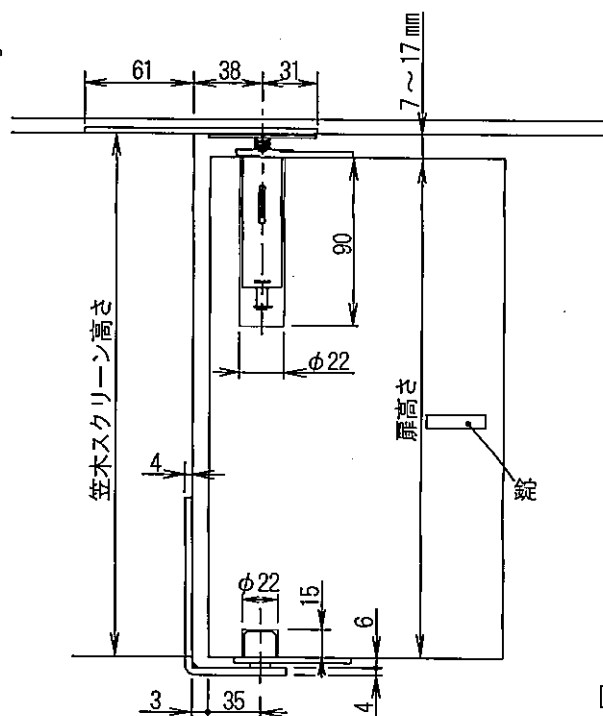
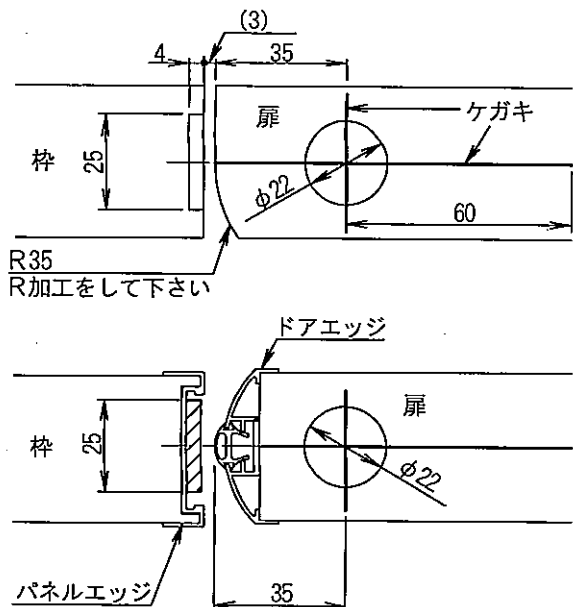


上部八角軸と上部笠木プレートとの組み合わせ図



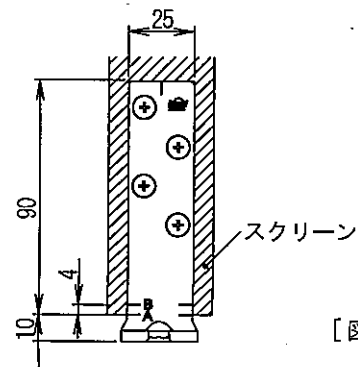
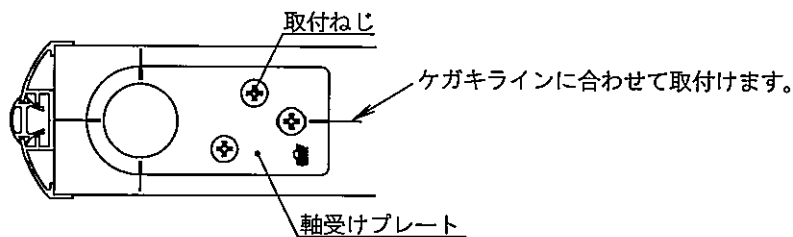
※扉を初期設定角度にやや近づけて上部八角軸を組み入れます。

- 1 扉上部・下部の木口面にケガキを入れ、取付穴をあけます。



[図2]

- 2 扉の上部にピボットケース・下部に軸受けプレートを取付ねじで固定します。



[図3]

- 3 枠に下部アングルを(彫り込み)取付けます。
下部アングル取付けは、スクリーンの下端にAラインを合わせて取付けます。(右図3)

- ⚠ 下部アングルは、取付ねじでしっかりと固定されている事を必ず確認して下さい。

- 4 笠木にスクリーン端面より38mmの所へφ10mm穴と左右にφ5穴をあけます。

- 5 笠木プレートと化粧プレートで笠木をはさみ、呼び込みねじで締め付けます。

- ⚠ 笠木プレートは、取付ねじでしっかりと固定されている事を必ず確認して下さい。

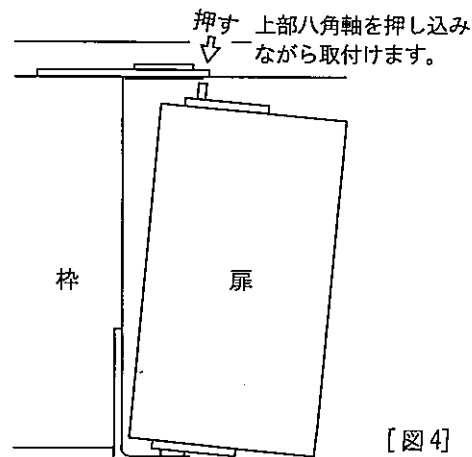
- 6 扉下部を吊り込みます。
扉を初期設定の角度位置へ持っていき、下部側から先に組み込みます。
[図1①の場合、レンチは必要ありません。]
(初期設定 表面図1)

- 7 扉上部を吊り込みます。
上部八角軸を押し込みながら笠木プレートの八角穴に合わせ、レンチ等を使用して取付けます。(右図4)

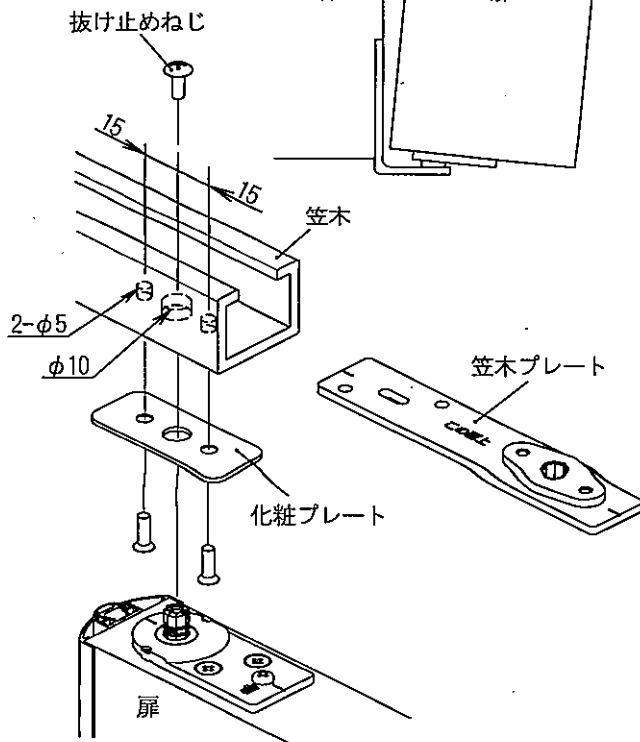
- 8 抜け止めねじを取付けます。(右図5)

- ⚠ 抜け止めねじを確実に取付けないと扉が外れる恐れがあります。

- 9 取り外す場合は、抜け止めねじを外し、上部八角軸を押し下げます。



[図4]



[図5]